

広報 まっだい

MATSUDAI

2001

8

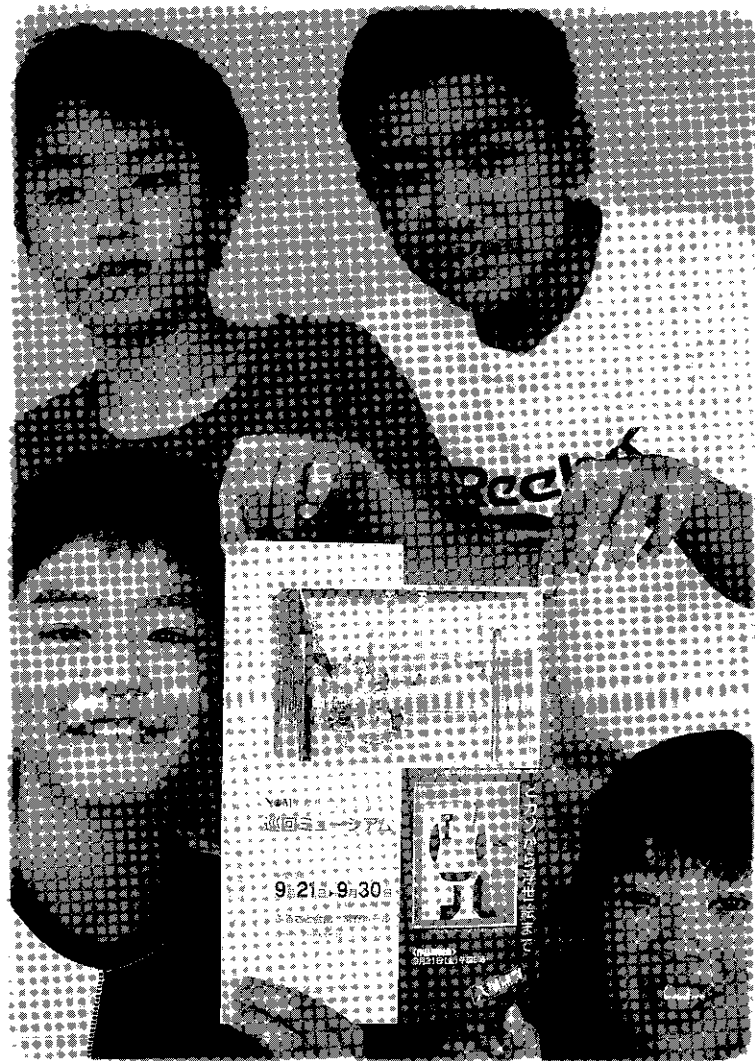
No. 501

平成13年8月15日

美術館がやってくる

新潟県立近代美術館がやってきます。期間は9月21日(金)～9月30日(日)、ふるさと会館常春ホールにおいて新潟県立近代美術館の所蔵作品がご覧になれます。展示は、県が「巡回ミュージアム」として行っているもので、ピカソや浮世絵などの作品が無料でご覧になれますので、ぜひ、おでかけください。お問い合わせは、松代町教育委員会まで。(☎7-2301)

昨年の世田谷美術館展に続いての美術館。「もちろん、ぼくたちも行きますよ」。



主な内容

- 2003年の大地の芸術祭に向けて …②～⑦
できごと……………⑧～⑨
スポーツ……………⑩～⑪
東京発・ひと……………⑫～⑬
広報創刊500号に寄せて② ……⑭～⑮
まちづくり松代塾・松代の自然 ……⑯～⑰
文芸・カレンダー・町の行事予定…⑱～⑲

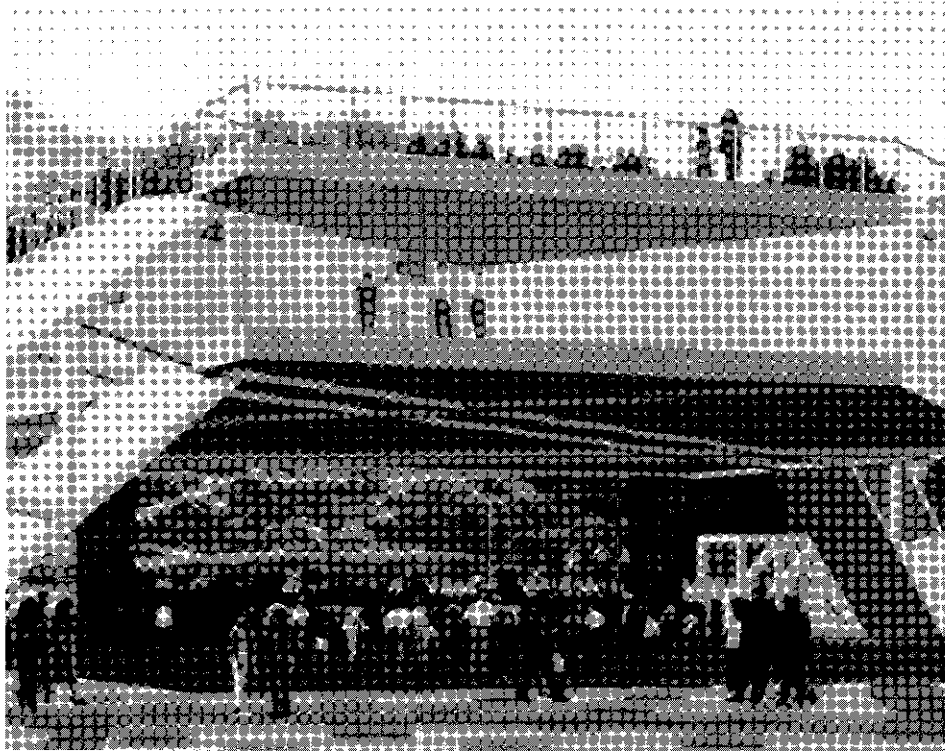
■松代町役場

〒942-1592 新潟県東頸城郡松代町大字松代3252番地 1
TEL 02559-7 2220
FAX 02559-7-2526・7 2300
URL <http://www.d4.dion.ne.jp/~matudai/>

里山のよさを見せ、アートを見渡せる

そんな雪国農耕文化村センター

—— 田畑の風景も楽しい。そして、施設はもっと楽しいものに！ ——



雪国農耕文化村センター（仮称）は、建物の設計を行う(有)CLIPと事業の契約窓口となっている十日町広域事務組合との間で7月31日に5、250万円の金額で設計委託契約が交わされました。基本設計は、世界でも注目されているオランダのMVRDVで、建物は駅南地区に建設が予定されています。

今回は、03年の「大地の芸術祭」で松代ステージの中心となる雪国農耕文化村センターについて紹介します。

施設は、冬でも廊下を通過して出入りできるようにになっているのが特長となっています。「全体がフィールドミュージアム」をイメージし、横棒が通路です。建物は、通路を使って地上を結ぶので、通路内は階段となっているほか、エレベーターが設置されます。

もう一つの構造の特長は柱を使っていないことで、通路で建物を支えています。また、屋上は庭園になっています。雪の重さには耐えられる強度を持つほか、融雪装置もあわせて検討しています。

建物の機能

建物は三つの機能を持っています。①展示②音楽、芝居③大学などのセミナーに利用を考えています。スタイルは奇抜な印象を与えますが、カバコフの作品を建物から楽しめるような設計で自然に溶け込んだ建物となっています。

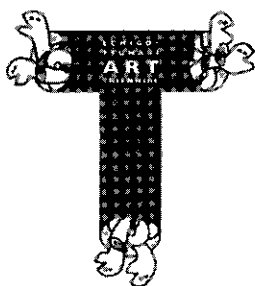
設計したMVRDV

基本設計は今世界で一番

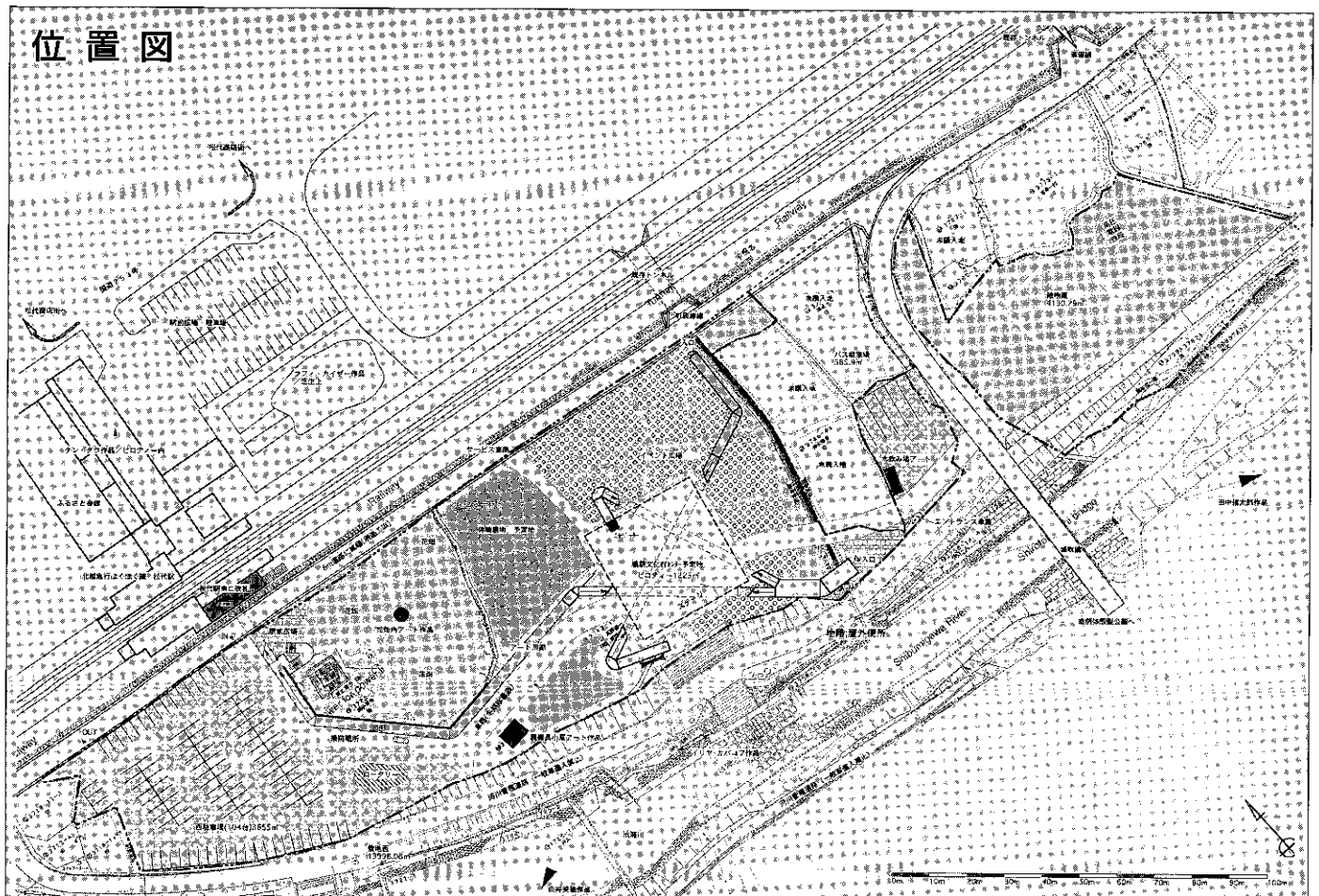
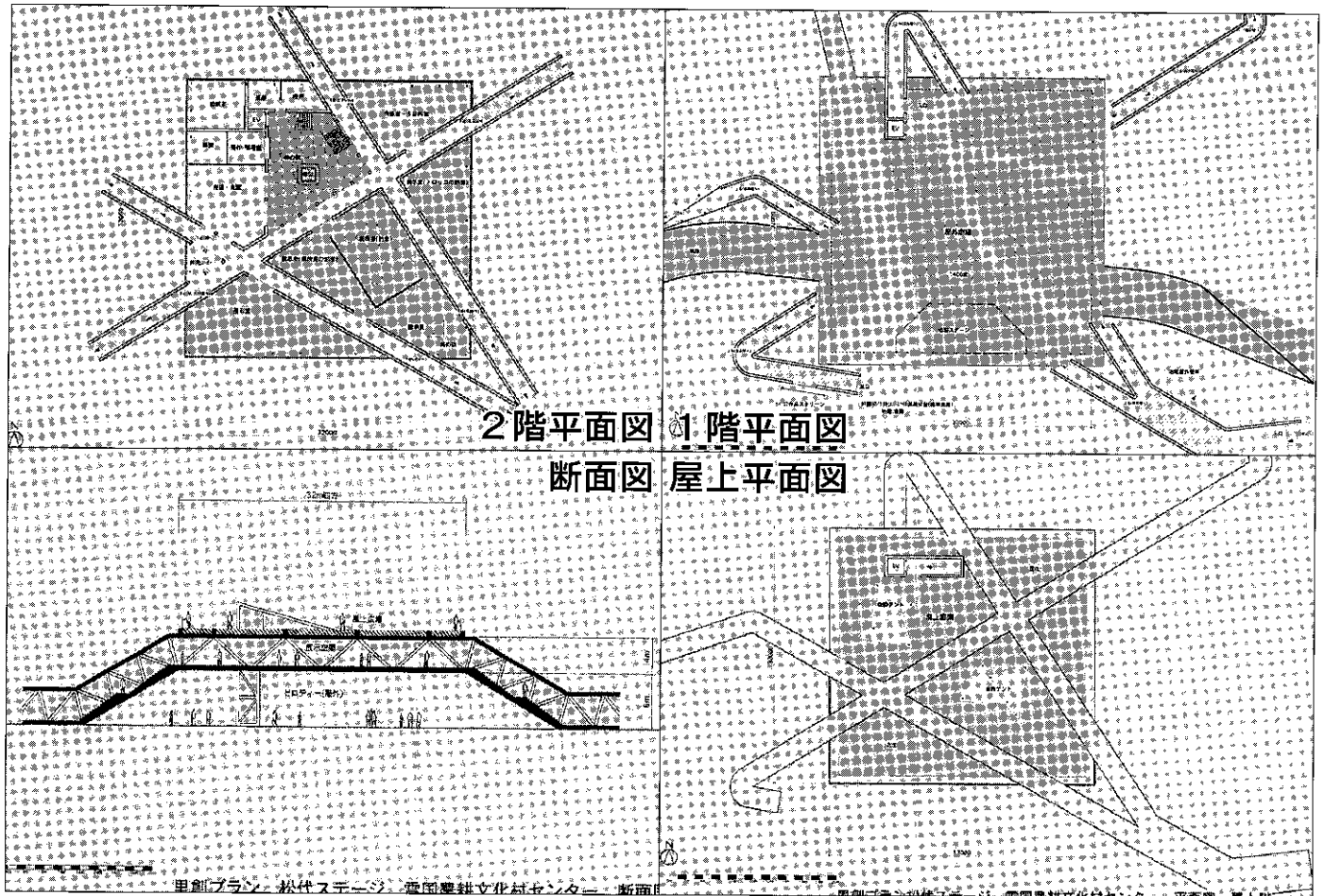
人気のある建築家です。この人たちが作った建物には毎年数万人が来るだろうと言われています。オランダのラジオ局がデビュー作です。屋上を緑化することをうまく使っています。また、昨年のハノーバーでの万博では一番人気のあった建物を手がけていることでも有名です。

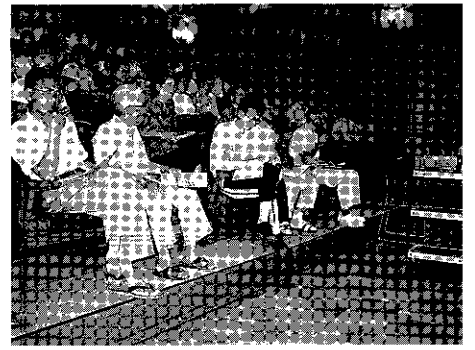
情報発信をする建物に

松代はここにあるんだぞという発信が昨年の大地の芸術祭でした。今後は、建物をとおして、外から耳を傾けてもらうというのを農耕文化村センターをおしてすすめる、情報を発信していく場所としてもとらえています。



2003年の大地の芸術祭に向けて





7月4日、ふるさと会館で行われた「まちづくり松代塾」で参加者から建物についての意見を聞いてみました。

夢

のような計画だと思えます。松代はいいところだと思っています。城山から下の方を見るとここは桃源郷だだと思います。トンネルとトンネルの間にすばらしい空間が広がります。景色を眺めても、なんとも優しい、それこそ絵に書きたくなるような場所だと思うときがあります。

施設を実現するのは大変でしょうが、若い人たちが夢を持って、そして何よりも若い人たちが松代に夢を

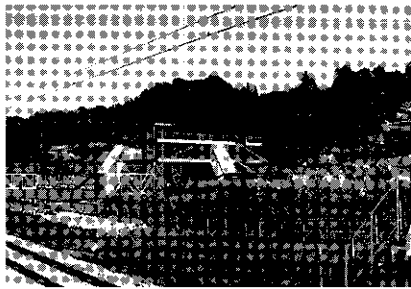
私はこう思います

人
々が松代にやって来る、そこから生まれるものは経済効果のほかにも色々あると思います。しかし、施設そのものもたらす効果があればいいというわけにはいかないと思います。

建物の運営は大変だと思います。建物の運営は、民間がやるのがベストですがそういう状態ではありません。町では、ふるさと会館、芝

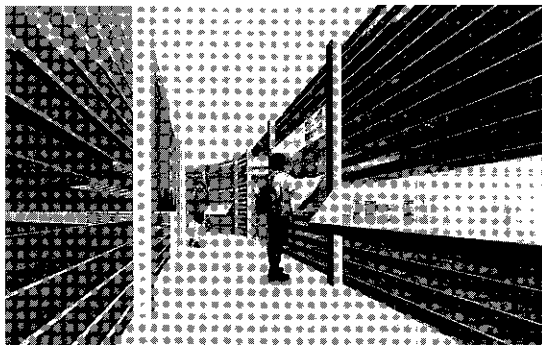
峠温泉の施設があり、いずれも収支はきついというかがあります。

今回は維持管理費のあまりかからない建物、しかも将来にわたり、影響が生じないものを求めてきたというようです。また、建物はある程度その線に沿って計画されていると思います。今後町でも、建築学や芸術についてわかる人のスタッフが必要ではないでしょうか。また、情報の発信も必要になってきます。



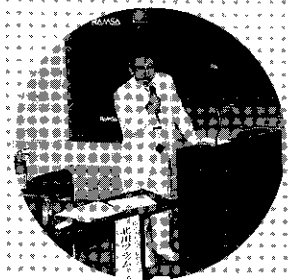
まつだい駅ホームより

持てることは活性化への一つの道ではないでしょうか。具体的なことは言えませんが、そんな感じを持ちました。



建物について、こう考えています

私の方は、コーディネートとして色々とアレンジをしながら、交流人口だけではなく、半定住人口を視野に入れてすすめたいと思います。EUIに見られるように、経済と政治の統合はやむをえません。しかし、文化、あるいは地域の固有性は残すという生き方をしています。松代、そしてその中の集落の長い時間でできた、人情や風土というものを残すんだという決意、それが文化だと思えます。農業を通じ、大地との結びつきが深いこの地に関わり、人々が生きてきたということは、何よりも大切なことだと思います。この地域は農



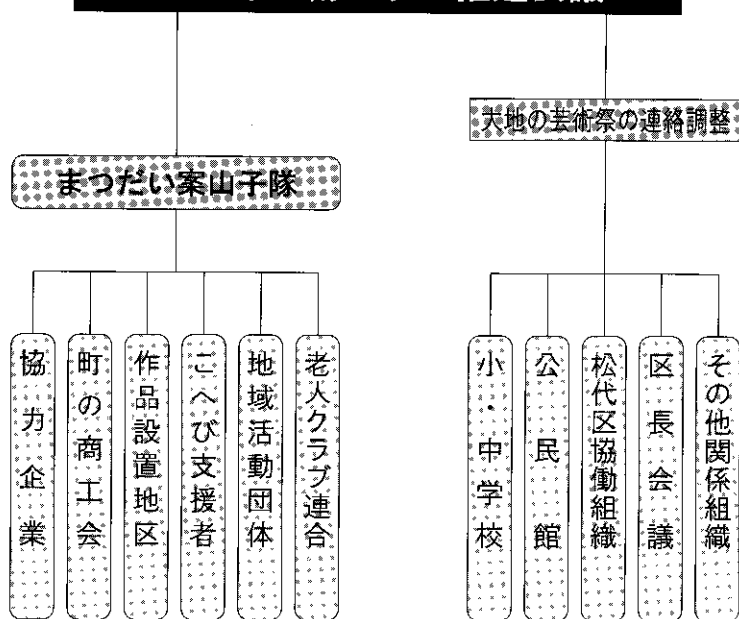
北川フラムさん

地域の中だけで地域づくりが行われているのではなく、世代やジャンル、階層を越えて作っていくんだという新しい時代の地域づくりがここにあり、二〇二五年の日本の構想」という哲学的な本に、この地域の活動が唯一紹介され、評価されている。

建物は、皆さんの意見を取り入れながら、全体として周りにアースがあり、そこで会議ができ、また、建物がお寺の本堂のように面白いというようなものにしたいですね。展示室的なものとして、作品が見える場所としての機能をもち合わせたものにしたいと考えています。建物には、有料にしても人が来ると思えます。田畑も楽しい。そして、施設はもつと楽しい。上の院、そして下の院というお寺の本堂をイメージしています。建物は話題を集めると思います。そして、内容を皆さんと決め

大地の芸術祭推進体制

松代町里創プラン推進会議



第2回

大地の芸術祭は、 こうした形ですすめます

まちでは03年の第2回芸術祭の推進体制に、あらたに「まつだい案山子隊」を組織しました。

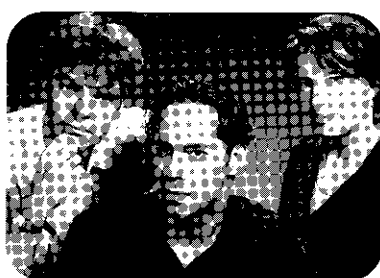
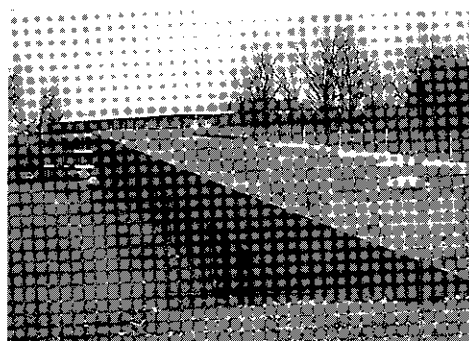
企画振興課では「地域と密着した企画をすすめるうえで、そのパイプ役として活躍してもらえれば」と話しています。また、案山子

隊独自の企画なども行う予定です。その他にも、作品の設置場所が広範囲になるのに対応して、作家への支援も必要なことから、代表となる草村康夫さんは「大変ですが、地域の人たちと一緒に考えてくれる組織をめざしたい」と話していました。

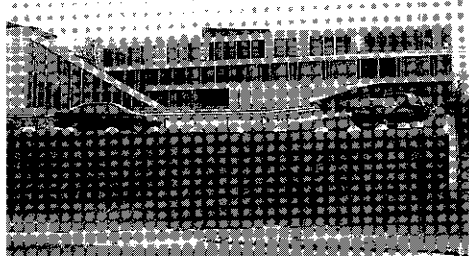


直接支払制度を利用して地区をあげて作品管理

MVRDV



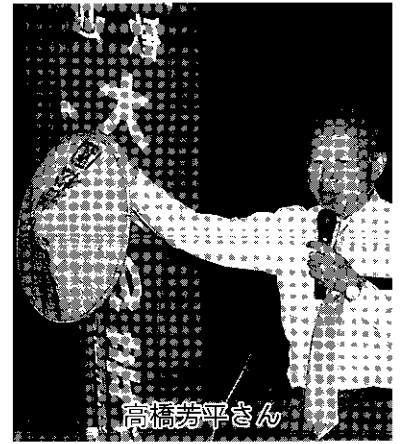
▲左から、ウィニー・マース、ヤコブ・ファンライス、ナタリー・デフリス



◀ヒルバーサムオランダ放送局

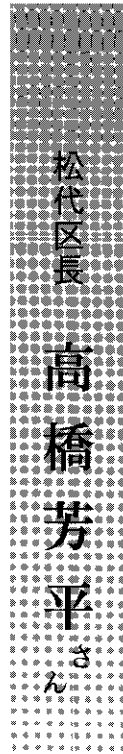
業が宝です。時代は、自分の所だけよいというだけではなく、地球全体がよくなり、地球環境を考えてすすめないとい人よがりとなつてしまします。カバコフの作品に見られる周囲一体のフィールドを大切にしたいものです。

ていくという形です。施設では松代で担えるようなことをすすめることができたらいと思ひます。将来、色々と手を打てるよう皆さんの意見をもとに雪国農耕文化村をわくりたいと思ひます。



高橋芳平さん

■大地の芸術祭のぼり旗設置事業／商店街ギャラリーロード屋号山笠設置事業
(各10万円)



松代区長 高橋芳平さん

当初、里創プランがよくわかりませんでした。そして大地の芸術祭の「越後妻有」というのはどういうことか、そんな仲間に入った覚えはないというのがありました。何回か説明を受けるうちに、とにかく人が来てくれるのだからやってみようではないかというのがはじまりでした。やるのであれば、成功させなければいけないという思いでした。そこで考えられたのが「大地の芸術祭のぼり旗」と「ギャラリーロードの山笠設置」でした。山笠というのには、個人的には抵抗がありました。看板に屋号を書いて家の前に立てる方がよいと思

いました。さて、みんなの意見は、山笠に屋号を書いて下げることにしました。古い屋号と新しい屋号を書くことにしました。誰が書くのか、ということでも安く済ませるために、わたしが書くのを引き受けました。これが大変でした。でこぼこしているの、墨がの



桜沢正一さん

■大地の芸術応援隊活動

ないのです。手間がかかりました。123個書くのに1週間かかりました。ちょうど農耕文化歴史行列もはじめようとしていましたので、やきもきして書き上げました。あとで、会う人にこんな風に言われました。「祭りだというのに私のまちは何もしない。松代はすごい

6月28日、ふるさと会館で行われた地域づくりフォーラムには町内で地域づくりに携わる団体や地区などの代表30人ほどが集まりました。フォーラムでは、松代町まちづくり事業の補助金を受けた団体の発表が行われたほか、昭和35年から44年頃の松代町のフィルムも上映されました。参加した一人は「もともと多くの人にこうしたフォーラムをPRして、まちづくりに関心をもってもらいたかった」と話していました。発表の中から、大地の芸術祭に関係した2つの団体の取り組みについて紹介します。

グループ影代表

桜沢正一さん

大地の芸術祭を成功させようと、こへび隊と地元の人たちとの共催で、棚田コンサート「田楽座」を3回行いました。活動を通して、地元の人たちとこへび隊との交流による新しいネット

流して協力してくれた方々に御礼申し上げます。

ワークづくりを目指しました。田楽座のほかには前夜祭のステージや音響への協力、また、松代の閉幕イベントを協力しました。3回あったミソロウスキーの作品のろうそく点火作業には多くの人たちから参加をいただきました。高校生をふくめて25人で作業をすすめました。補助金はTシャツづくりや弁当代、廃油からの石鹼づくりなどに充てたほか、こへび隊との交流会に使いました。

私達は、冬の陣やロ・マン24、町の芸能発表会などでお手伝的な活動を主に行っています。これからは、大地の芸術祭での経験を活かして、町民一人ひとりが地域づくりに参加できるようにアイディアを出し合い、町や地域づくりに取り組む団体と一緒にやりたいと思います。

土日にワークショップが重なり、中々全員で行うことができませんでした。また、里の家は老人クラブの人たちとこへび隊の人たちの努力により支えられたと思います。あらためて汗を

そこで、わたしなりの取り組みとして、ペットボトルを使った花や風車、題して、ペットボトルフラワーを空地やスキー場に飾りたいと思っています。お年よりから子どもまで参加できます。ペットボトルに色をつけて置くだけでも数が集まれば、おもしろいと思います。もう一つは山田の案線まつだいたい駅沿いに案山子があれば楽しいかなと思います。学校やグループで一つ一つ作り、沿線の田んぼ



地域との協働 村木薫の「土壁による修景プロジェクト」

2003年の第2回大地の芸術祭

作品づくりは私たちの力で！

全体で50の地区や団体からアート作品を希望

ですね」と。やはり、よかったのかなと思いました。山笠ももう少し大きい方がよかった。また、家の前につるすときに脇よりも中央の方がよいとも思いました。五輪のマークのように形どって5つさげればよかったと思っています。

のぼり旗は大成成功かなと思っています。街頭に61本立てました。これはよかったです。補助金をもらいましたので、松代町とノボリには入れてあります。閉会式がミオン中里で行われ、その会場にこへび隊の人たちが30本ほどのノボリを持つ

て立てました。それは壮観でした。思わず、よかったんだな、と思いました。イベントの最後まで彼らがそのような形で使ってくれているのを見てうれしかったです。

に飾るのも楽しいと思います。不用品を使いお金をかけず、そのかわり、大勢の人の参加があればおもしろいと思います。また、フリーマーケット「愛の風」で伝言板をつくり、ほしい物と知らない物の紹介ができればいいと思っています。冬

には玄関脇にかまくらを作り、夜には明かりをともし、題して「ミカマくらあつたか作戦」なども楽しいと思います。以上皆さんと取り組んでいけるものを提案しながらまちづくりに取り組みたいと思います。

第2回大地の芸術祭の作品希望について「作家と一緒に作品作りに参加しませんか」と募ったところ、小学校や企業、そして地域グループなど全体で約50の応募が寄せられました。当町からは松代区など5つの地区が設置を希望しています。今回の作品は、第2回目の大地の芸術祭となる各市町村のメインステージ以外に設置されるソフト作品と公募作品の設置の希望を募ったものです。また、事務局

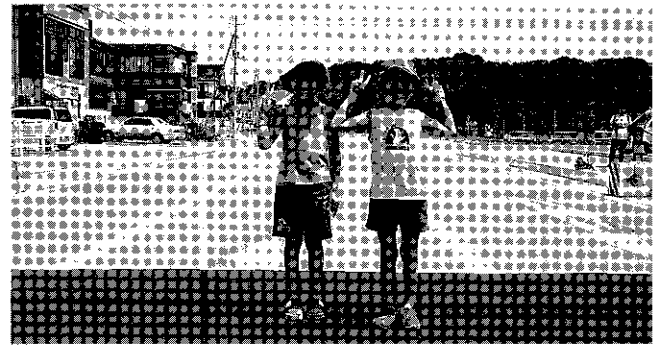
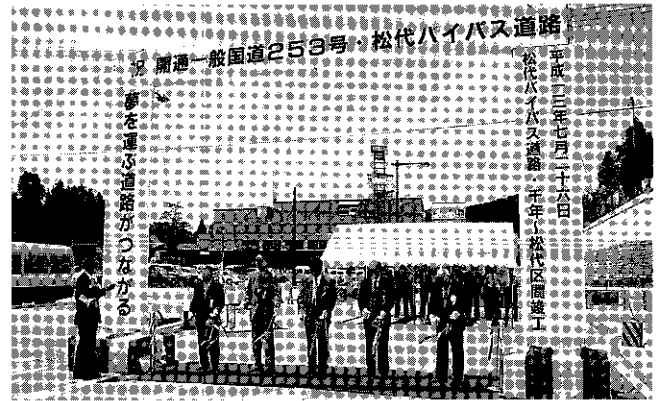
ではこうした作品の設置とあわせて、新潟県のアートトリエンナーレ支援事業として整備されるポケットパーク（アートを活かした公園づくり）についての希望もこのほど取りまとめました。その結果、全体で25か所から希望が寄せられ、当町からは犬伏と儀明地区が設置を希望しています。

今後は、北川フラム総合コーディネーターが市町村を交えて話し合いを持ち、設置を希望したそれぞれの場所にあった作品の選定や作品の公募が行われます。また、作業をすすめる中で、作品をつくる作家の意見も尊重されることから、希望したすべての場所で作品が設置されるとは限りません。そうしたことを踏まえて、今後は作家と地域の人たちを交えて作品作りをすすめることとなります。

なお、今後も随時、作品の設置希望を受け付けていますので、作品を設置して欲しいという地区や団体は、企画振興課までご相談ください。



tsumari
art
necklace



町の未来も乗せて竣工

253号バイパス千年・松代高校間が開通

平成元年から工事をすすめてきた国道は、千年地内は現道を拡幅し、スキー場入口から松代高校まではバイパス方式で工事を行ってきました。総延長、2370mの工事でした。そして、その工事が7月26日に竣工し、翌日27日午前11時に開通しました。

開通に伴い、交通量も増えることから、松代交番の小林さんも「安全対策から

駅前との交差点に信号をつけることになっています。取付は8月下旬から9月の上旬の見込みです。夏休みで交通量も増えています。横断の際は十分気をつけてほしい」と話していました。なお、松代高校前の現道と旧道の取り付け工事では、当分の間旧国道の松文堂から松代物産までの区間で通行止めとなりますので、ご注意ください。

地域をあげて健康づくり

高齢者スポーツ大会

今年で第26回目となる松代町高齢者スポーツ大会が、7月17日に松代町総合体育館で行われました。

大会では、芋島の菅井国雄さんが「けがのないようがんばります」と選手宣誓をしたあと、4チーム539人が7つの種目を楽しみました。

結果は次表のとおりです。昨年に引き続いて奴奈川チー



種目別順位表

種目	チーム名	松代A	松代B	山平	奴奈川
樽転がしリレー		3位	2位	4位	1位
ボール送り		4	3	2	1
輪投げゲーム		2	3	4	1
スリッパ飛ばし		1	2	3	4
ビーンボーリング		4	2	3	1
玉入れ		4	3	2	1
素敵なカップル		4	1	2	3
全体順位		4	2	3	1

暑い中、ごくろうさまです

第3分団と第4分団が地区演習

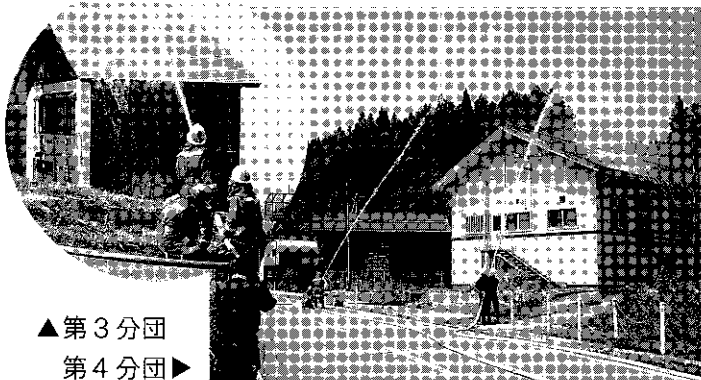
7月22日、地区消防演習が山平地区第3分団と奴奈川地区第4分団で行われました。

このうち第3分団では、寺田集落開発センターで火災が起きたことを想定して行われました。演習では、蒲生部などの可搬小型ポンプ5台が各部伝令の誘導により5箇所にポンプを配置。本番さながらの素早い行動

で、放水訓練をしていました。

若山幸市団長は、「実際の現場では冷静な判断力と迅速な行動が求められます。住民の生命や財産を火災、そして災害から守るうえでも日頃の訓練が大切です」と話していました。

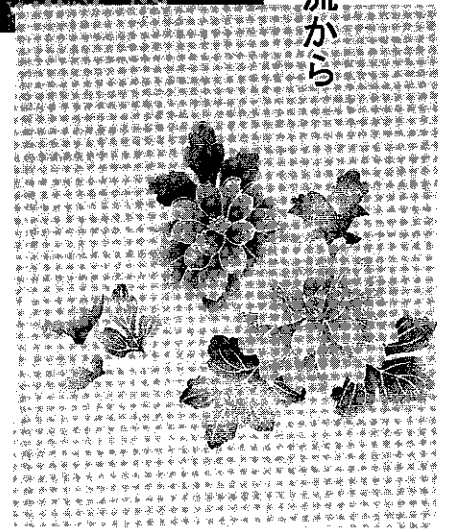
暑い中での演習、ごくろう様でした。



▲第3分団
第4分団▶

友禪も体験

八王子市職員組合との交流から



八王子市との交流は、今年で5年目を迎えました。そして、この交流から生まれた自然体験教室も5回目となりました。

10人ほどの子どもたちが訪れ、田沢、菅刈の子どもたちと一緒に活動を楽しみました。自然体験教室は、八王子市職員組合の職員と地元田沢、菅刈の人たちがスタッフとなって運営にあた

るもので、今回は農業や料理のほかに、あらたに友禪も体験しました。友禪の指導にあたった田沢の市川長助さんと菅刈の柳良平さんは「わたしたちの友禪の仕事を子どもたちに学んでもらえるのはうれしいですね」と話していました。参加した児童は「お母さんにお土産ができました。喜ぶだろうな」と話していました。

第19回参議院議員総選挙得票一覧

— 7月29日執行 —

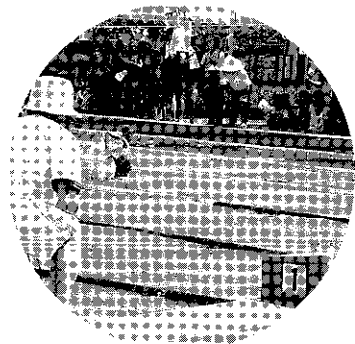
●新潟県選出

氏名	森	篠崎	長谷川	内田	桑原	関山	真島
開票区							
松代町	183	20	276	240	165	266	1,897

	投票者数	投票率(%)		
		男	女	計
県	3,186	86.50	85.88	86.18
比例	3,187	86.40	85.80	86.09

●比例代表選出

党名	自民	民主	公明	共産	社民	保守	自由	無所会	自由連	三院夕	新風	女性党	新社会	自・希
開票区														
松代町	1,513	259	292	121	142	13	127	5	24	9	0	4	16	425



〈結果〉

▶ 6年男子100^ㇼ自由形①中澤政文(奴奈川) 1'39"33②米持和成(奴奈川) ▶ 5年女子50^ㇼ自由形①佐藤絵美(奴奈川) 48"07②山本あゆみ(孟地) ③市川正恵(松代) ▶ 6年女子50^ㇼ自由形①市川めぐみ(松代) 44"34②斎木千里(奴奈川) ③石田沙織(孟地) ▶ 5年男子50^ㇼ自由形①佐藤大祐(孟地) 46"72 ②小堀純(奴奈川) ③柳 凌(孟地) ▶ 6年男子50^ㇼ自由形①駒形知彦(松代) 40"40②小嶋優介(孟地) ③関谷綾(松代) ▶ 5年女子25^ㇼ自由形 ①佐藤千紘(奴奈川) 18"98〔4年〕 ②南雲美佳(奴奈川) ③五十嵐さくら(松代) ▶ 6年女子25^ㇼ自由形①小堀真央(奴奈川) 19"71②山岸玲子(松代) ③柳紗千香(奴奈川) ▶ 5年男子25^ㇼ自由形①五十嵐羊太(松代) 20"64〔4年〕 ②関谷海門(松代) ③長谷川和也(松代) ▶ 6年男子25^ㇼ①柳太志(松代) 18"05②中沢成一(奴奈川) ③布施泉季(松代) ▶ 5年女子50^ㇼ平泳ぎ①小嶋なつみ(孟地) 52"61②柳さをり(孟地) ▶ 6年女子50^ㇼ平泳ぎ①市川めぐみ(松代) 1'05"21▶ 5年男子50^ㇼ平泳ぎ①柳 凌(孟地) 53"61②菅井亮人(孟地) ▶ 6年男子50^ㇼ平泳ぎ▶①佐藤拓巳(孟地) 58"26②柳隼人(孟地) ③五十嵐春彦(松代) ▶ 5年女子25^ㇼ平泳ぎ①佐藤千紘(奴奈川) 26"82〔4

年〕 ②山本あゆみ(孟地) ③山本 栞(孟地)〔3年〕 ▶ 6年女子25^ㇼ平泳ぎ①斎木千里(奴奈川) 30"02▶ 5年男子25^ㇼ平泳ぎ①柳遼太(孟地) 32"05〔3年〕 ②松山拓也(孟地)〔4年〕 ③山本哲郎(孟地)〔4年〕 ▶ 6年男子25^ㇼ平泳ぎ①柳太



混成リレーにおいて大会新記録で優勝した孟地小の皆さん

志(松代) 25"77②中沢成一(奴奈川) ▶ 5年女子50^ㇼ背泳ぎ①中澤優子(奴奈川) 1'14"53〔4年〕 ▶ 6年女子50^ㇼ背泳ぎ①斎木千里(奴奈川) 56"93 ▶ 5年男子50^ㇼ背泳ぎ①佐藤大祐(孟地) 59"57▶ 6年男子50^ㇼ背泳ぎ①小嶋優介(孟地) 57"66▶ 5年女子25^ㇼ背泳ぎ ①佐藤千紘(奴奈川) 27"67〔4年〕 ②南雲美佳(奴奈川) ③小嶋華奈子(孟地)〔4年〕 ▶ 6年女子25^ㇼ背泳ぎ①石田沙織(孟地) 23"46②小堀真央(奴奈川) ③山岸玲子(松代) ▶ 6年男子25^ㇼ背泳ぎ①駒形知彦(松代) 24"43②中沢成一(奴奈川) ③関谷綾(松代)

▶ 6年女子50^ㇼバタフライ ①石田沙織(孟地) 52"16 ▶ 5年男子50^ㇼバタフライ ①佐藤大祐(孟地) 59"52 ▶ 6年男子50^ㇼバタフライ ①佐藤拓巳(孟地) 1'06"49 ▶ 5年女子25^ㇼバタフライ ①山本あゆみ(孟地) 26"80②小嶋なつみ(孟地) ③斎木優(孟地)〔3年〕 ▶ 5年男子25^ㇼバタフライ①佐藤亮太(孟地) 32"95〔3年〕 ▶ 6年男子25^ㇼバタフライ①関谷綾(松代) 22"22②中澤政文(奴奈川) ③柳太志(松代) ▶ 5年女子100^ㇼ個人メドレー①斎木優(孟地) 2'28"70〔3年〕 ②山本栞(孟地)〔3年〕 5年男子100^ㇼ個人メドレー①松山拓也(孟地) 2'27"18〔4年〕 ②柳 凌(孟地) ③山本哲郎(孟地)〔4年〕 ▶ 6年男子100^ㇼ個人メドレー①駒形知彦(松代) 2'06"34②小嶋優介(孟地) ③佐藤拓巳(孟地) ▶ 混成100^ㇼメドレーリレー①孟地C(石田沙織・小嶋なつみ・佐藤大祐・小嶋優介) 1'31"72②奴奈川③松代 ▶ 男子200^ㇼリレー①松代(関谷綾・柳太志・五十嵐春彦・駒形知彦) 3'04"62②奴奈川③孟地 ▶ 女子200^ㇼリレー①奴奈川(佐藤千紘・南雲美佳・中澤優子・斎木千里) ②松代③孟地 混成200^ㇼリレー①孟地A(小嶋なつみ・石田沙織・佐藤大祐・小嶋優介) 3'03"23※大会新②奴奈川③松代

がんばっています!! バドミントンの皆さん



柏崎常盤高校の皆さんと

7月15日に板倉町の板倉中学校体育館で行われた上越ブロックスポーツ少年団バドミントン交流会において当町から参加したバドミントン教室の「まつだいyosare(よーされ)ジュニア」の皆さんが、団体戦

で板倉チームに負けたものの直江津チームに勝ち、2位となり、県大会出場を決めたほか、個人戦で市川めぐみさんが3位に入賞しました。

また、4月〜7月までの間に128チームが出場し



リーグ優勝した際に

て行われた中越地区社会人バドミントンリーグ大会に、今年当町からはじめて参加した「まつだいyosare(よーされ)」チームが7チームに全勝し、16部で優勝。初出場でさいさきのよいスタートを飾りました。

自らも選手で「まつだいyosareジュニア」の指導に当たる山本勇人さん(松代高校)は、「バドミントンは、室内競技で手軽に楽しめるスポーツで、雪のハンデイはないと思います。松代の子どもたちも、やればできるんだという意識を持つてもらいたいと思います。今後バドミントンを楽しみながら、活躍してほしい」と話していました。



上越大会でのジュニアの皆さん

子どもたちの指導には、山本さんの前任校、柏崎常盤高校のバドミントン部の皆さんもかけつけ、子どもたちの指導にあたっていました。同校バドミントン部部長の須田郁美さんは、「暑さに負けないで試合でいい成績を残してください。そして、また一緒に練習をしましょう」と子どもたちに声援を送っていました。

なお、8月26日にはスポーツ少年団の県大会が上越市で予定されます。5年生の皆さんを中心に団体戦に出場します。恵まれた環境にあるジュニアの皆さんの県大会での活躍を楽しみにしています。

皆さんもご声援ください。

各種大会結果

第46回東頸城郡青年大会 (7/1松代町 総合体育館ほか)

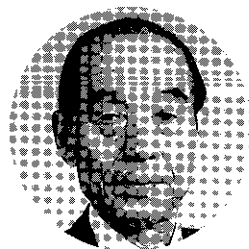
▽男子バレーボール①安塚町②浦川原村③松代町▽女子バレーボール①安塚町②大島村③浦川原村▽軟式野球①安塚町②松代町③松之山町▽バスケットボール①安塚町②松代町③浦川原村

第18回レディース ソフトバレーボール大会 (7/8松代町総合体育館)

①ピアとも(佐藤民子・池田清子・関谷光子・斎木春子・高野良子)②フレンド③ミックスパワーズ



優勝したピアともの皆さん



銀座の柳物語

小 堀 堅 吉

豊島区在住
(儀明・原乃袖)



柳は銀座の名物だった。

昭和四年のヒット曲『東京行進曲』に「昔恋しい銀座の柳」、また昭和七年ヒットの『銀座の柳』に「巴里のマロニエ、銀座の柳」と歌われているように、柳は銀座の代名詞的存在であった。三十三年余り、銀座で弁護士の仕事をしているが、この町の生い立ちや柳の由来についてほとんどわかっていないことに気づく。聞く、読む、町中を歩くなどして調べた。その一端を「東京発」の便りとして故郷の皆さんにお届けしたい。

銀座の町名の由来

「銀座」という言葉は、もともと銀貨を造る場所（「座」は物をつくる場所のこと）を意味し、今でいう造幣局のことである。銀座通りに

面する銀座二丁目所在の伊東屋ビル傍に建つ「銀座発祥の地」の碑文によると、慶長十七年（一六一二年）徳川幕府がこの地に銀貨鑄造所を駿河国から移したことに由来し、当時は「新両替町」と称しつつも通称を「銀座町」と呼ばれていたが、明治二年に「銀座」を正式町名とすることに公示されたと記されている。

銀座の柳由来と変遷

かつては銀座は水に囲まれた島だった。私が上京した昭和二十六年当時、まだ銀座は汐留川、京橋川、三十間堀、外堀で囲まれていた。

銀座通りに、それまであった楓や桜の並木に代わって水辺を好む柳が植えられていたのは明治二十年ころ、

ここに「銀座の柳」が誕生した。しかし、銀座の柳は撤去と復活の繰り返しという運命を辿っている。大正九年に東京市により撤去され、明治の柳は姿を消した。

その後、東京行進曲に歌われてから、復活を望む声が強くなり昭和六年に復活したが、戦災で焼失した。再度復活したのは昭和二十六年になってから。昭和五十一年建立の「銀座の柳由来」の碑によれば、この柳並木も樹勢の衰えもあって昭和四十三年歩道の大改修に当たり他の移植の止むなきに至り、銀座通りからその姿を消した。現在、柳並木は銀座柳通り、外堀通り御門通り等にあるが、銀座通りなどには一本の柳も存在しない。

募金目標達成

ありがとうございます

◆ふる里に観音像を立てる仕事を中心とする創立十周年事業の募金には、多くの方々から心の籠もった浄財が続々と寄せられ、お陰さまで本稿執筆の時点で目標三〇〇万円突破は確実となりました。

◆会員の皆様の愛郷心の深

観音像について

◆観音様は、ほくほくの里の玄関正面駐車場の脇にある植え込みの中に、松代高校の方角に向けて立てます。そして、じかに御参りできるよう仏像の正面に向って植え込みの中に参拝路を造ります。

◆この観音様建立の仕事は松代町のご協力なしにはできません。今後とも、工事の監督はもとより、仏像の名前の揮毫者の選定、除幕式の準備、さらには賽銭箱の設置など、松代町と緊密

さに頭が下がります。実行委員一同心から厚く御礼を申し上げます。

◆皆様のお名前は、募金担当チーム石野士副会長にお願いして木板に墨書していただき、既報のとおり、観音様の台座の中に末永く大切に保存されます。



駐車場手前の緑地に予定

「観劇会」のお知らせ

歌舞伎（国立劇場開場35周年記念）

◇日時 10月14日(日)

◇開演 12時

◇会場 国立劇場（大劇場）

◇料金 一等B席

五、六〇〇円

◇演目 大願成就 殿下茶屋聚

◇出演者 中村富十郎、中村梅玉、中村吉右エ門ほか

歌舞伎の魅力が妖しくただ

よう仇討ち残酷物語の決定版！

◇お申込み 9月7日(金)までに

◇世話人 市川昭二

(☎03-3999-3001)

今後検討の上あらためてお知らせいたします。

な連携のもとに10月末完成に向けて努力します。

◆除幕式は、既報のとおり11月4日(日)、午前中に行います。そのあと松代町総合体育館2階会議室で完成を祝う小宴を催したい考えです。その具体案については



7月27日には、松寿大学、そして母校松代高校で講演し、翌日は町民に無料で法律相談に応じていただいた弁護士の内清さんにご登場いただきました。

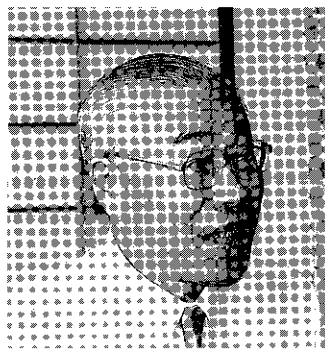
高校生の印象はいかがでしたか

高校で何を話そうかと思いました。そこで、生徒からあらかじめ質問をいただきました。そして、驚いたのは質問の内容でした。学

問の自由についての最高裁の判例について、また、精神障害者の犯罪についてどう考えるか、など七つほどのむずかしい質問でした。

問題意識の高さに驚いたわけです。その他にも十いくつかの細かな質問もありました。例えば、弁護士になったわけとか収入についてもありました。

私は、高校生に向かって、君たちはこういう風に物を考えてこういう志を持つて、こんな風にならなさいなんということは最初から考えていませんでした。色々な



人から色々な話を聞いて、それをどう自分の中に取り入れていくのかということ、は各自自分で考えることだと思っています。

仕事で今抱えている問題はどんなことですか

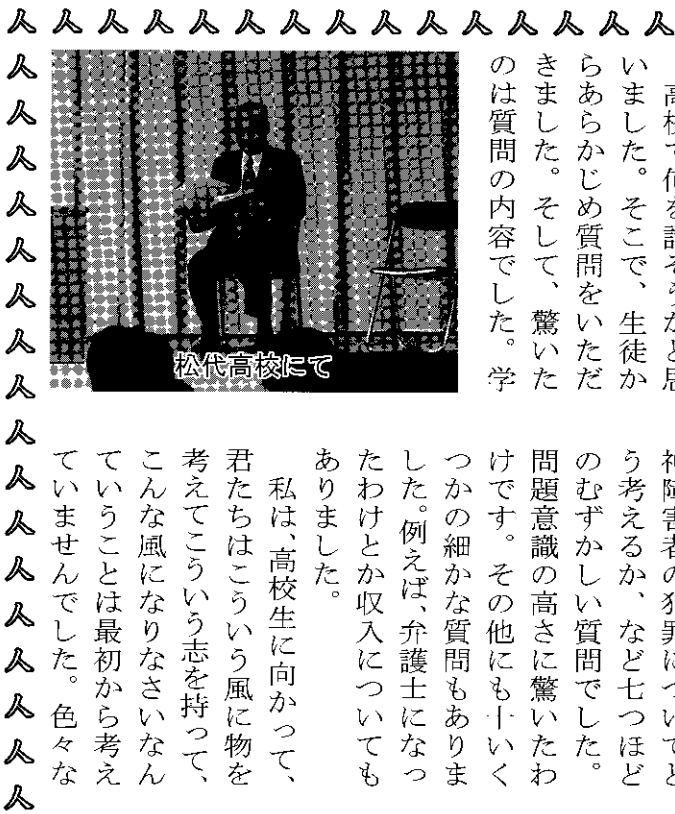
松寿大学でもお話ししたことですが、消費者のことを考えないで物を売れない時代だと思えます。最近多いのはバブル期に銀行が、個人や企業がいらな

これからのまちづくりに何が必要でしょうか

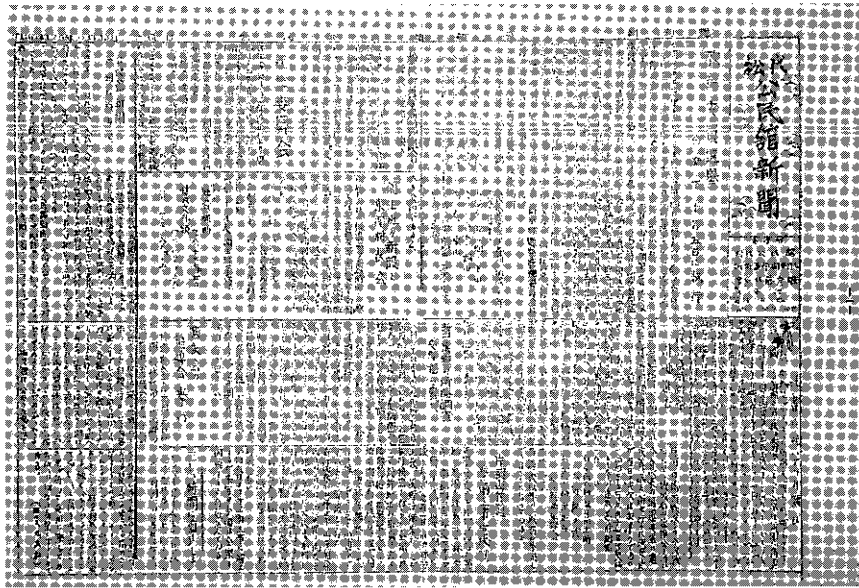
縁あって小千谷の商工会議所からまちづくりの相談を受けています。小千谷にジャスコができたのが昨年のことです。1年の間に完

全に人の流れが変わってきています。そして昔の本町通りの賑わいがなくなっているのが日に見えて判ります。

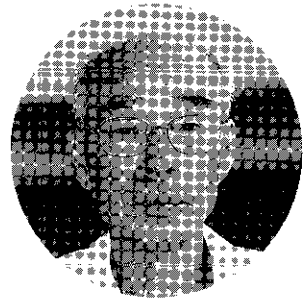
これからのまちづくりに、外から色々な知恵を借りることが大切なのではないでしょうか。この地域から出た人で、まちのことについてそれぞれの分野で詳しい人も多いと思います。そうした人の力を借りた方がいいのかなと思っています。ほくほく線の開通など松代はどこにいても近いものになっています。町の人と一緒に考えてみる人も多くいると思います。町づくりのテーマを検討するときにそうした人を交えることもよいかもしれません。



松代高校にて



松代公民館新聞の創刊号



投書に敬服

鈴木 益 蔵

(松代・82歳)

“それは、私です。”

「広報まつだい」500号、ほんとうに感無量でございます。紆余曲折、山あり谷ありその波を乗り越え今日に至ったこと。

「誌名」も変わりました。

「広報まつだいMATSU DA I」は今、その前は

「広報まつだい」昭和36年(1961)4月から、その前は「松代」で昭和34年(1959)4月から、

その前は「松代公民館新聞」昭和24年(1949)

4月15日第22号から、この号から活版印刷とな

った。その前も「松代公民館新聞」の紙名で、創刊

号を出した。その第1号

は、昭和23年(1948)

9月10日であります。当時は良い紙がなくてザラ紙である。ガリ版刷りでタブロイド版(今のB4版)の両面刷りをやった。

リ版の原紙もヤスリも鉄筆もなかなかいいものがなく、従って印刷面も悪くて読みにくいものだった。では、その中味の記事を書いたり、ガリ版で書いて謄写版で印刷した者は誰か? “それは、私です” 今から53年前のことです。

それから毎月の10日・20日・30日と月3回書いて翌24年3月までガリ版刷りが続く。

昭和21年(1946)

7月22日、十日町駅から

⑧の青バスに乗った。超

満員で松代ハマダヤ横の

⑨営業所で降りた。車掌

さんは勝兵衛の歌子さん

で美人だったと印象深い。

午前10時ごろ足掛け8年

振りでわが家へ、兵隊か

ら帰ってきた。それから

旬日を経ずして役場で使っ

てもらふことになり、戸

籍の仕事を教わることになった。1年も過ぎてからか、山口屋の旦那さんの県で推奨する公民館の仕事を手伝うことになった。これが縁で公民館新聞を書くことになった。別に誰かに命じられたわけでもないのであるが、ヒョんな思いつきからである。兵隊から帰ったばかりで、衣料切符だの米穀配給手帳だの濁酒とは何ぞやという次第で、全くの世間知らずの若僧の冒険的な思いつきなのである。

その思いつきは隣組の回覧板である。この回覧板はお知らせ版で戦時中から暮らしの中に結び付いて統制をとっていたのだと、ではこの回覧板の内容に「役場とくらし」ということの新聞を作ったらどうか! とにかく冒険即実行というので公民館長の少林寺佐藤秀雄ご住職のお許しを得たのが第1号なのである。

この話の前、昭和22年

11月ごろ、私が大字松代青年会に関係していた。とにかく終戦後の過渡期

というか毎晩のように青年とおぼしき者たちの飲

酒放歌往行が気になって

いたこともあつて、「青年文化」の名称でタブロイ

ドのガリ版青色刷りで出

したことがあった。その

結果や如何に？ 物凄

い大悪評、長文の投書や、

ハガキ、当直時には電話

がきたり、これは収拾が

つかなくなると思つて一

回限りで止めた向こう見

ずでやつてしまったニガ

イ思ひ出でありました。

「それから反響・数々の投書」

投書は封書ありハガキ

あり。全部が匿名。一町

民より・S生・憂国の男・

無駄金を使うな……。とか。

でも建設的なご批判も頂

いたりして大きな人生勉

強になり、役場職員の心

得として接遇などについ

ても、文章作りのコッな

ども投書のおかげで随分

教えて頂いた。高齢になつた今でも忘れられない。投書は、〓人づくり〓であると思っています。

「記事はほめられたことなんて一回もない」

その一、ガリ版は読みにくいから止めるということ

これは当時の物資不足で紙の資材も良くなって閉口した。

それでも読んでもらつて注意の投書を頂いて嬉しかった。

その二、「最近の国際情勢について」の記事

これが2、3回続いたが、内容は県町村吏員講習会で、重光外務事務官の講習を私の上司が聴講して書いたもので。一町

村の公民館新聞に国際情勢を連載するなど私はい

い感じはしなかったが、上司の指示であるので止

むを得なかつたわけです。結果は何のことはない、

「何を考へてるんだ、止

める、頁のムダだ、顔を冷やせ」と何通も注意のハガキを頂いた。

その三、村議会議員候補者の噂の人々、出でよ手腕家

昭和26年（1951）4月1日のトップ面であ

る。イヤ、投書なんてもんじゃない。私宛に、

来るわ、来るわ電話が、

かるんで、謝ったり、選挙のことだからご検討を祈ると激励したり、「お前はあんなことを書いて俺を落とす気か」その他沢

山。ほんとに選挙は恐ろしいもので、うかうかとしやべられないと思つた。

その四、桐山組合立校問題はどうか？

この記事は、昭和23年（1948）12

月10日と、昭和24年9月15

日の2回である。桐山集落

が二分されるほどの天下分け目の大きな

話題となつたものでありまして、投書や

電話はないが、関係者が直接

役場に来まして、「円満解決の妨害になる

ようなことを書くな」とお

叱りを受けたこと。

「編集担当者もいろいろと」

長い年月のことで担当者も変わつていった。編集専属でない兼務であり、

資料の収集には毎号苦心しながら纏めてきた。

私の次は教育委員会に移り昭和29年4月から関

谷昭平さんが担当した。次は公民館の高橋秀夫さ

ん、その後、資料収集のことで総務課へ移り馬場

利夫さんが兼務し、次に佐藤徹夫さん、次は米持

敏雄さんから、茂野孝蔵さんへそして平成11年か

ら現在の山岸正孝さんが専属となり続いている。

以上、思いつきを書きましたが、人から読んで

もらうことの難しさ、分かつて、知つて、やつて

頂くことの記事、ほんとうに広報としての役割を

果たすにはどうあるべきか、ただ知らせるだけで

なく町を皆さんと真に話し合える。広報作りは何か？



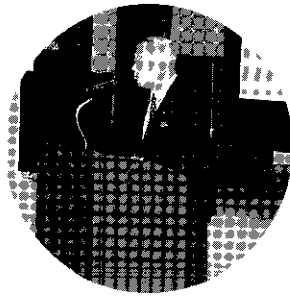
昭和56年に撮影した松代の写真

電話だから相手の人はわ

叱りを受けたこと。

松代塾

まちづくり松代塾で 町の未来をあなたも一緒に考えてみませんか



第1回の様子

町の課題について広く住民の皆さんから考えてもらおうと昨年から大勢の人が参加した「まちづくり松代塾」が好評です。

待っています。例えば、第4回に取り上げるゴミについては、環境にやさしく対応する方法など一人ひとりの取り組みも可能です。また、地域やサークルによる環境への取り組みも今後可能だと思います。」

今年は32人が塾生として参加。一般の参加も可能とのこと、今後の受講者の行動に期待したいところです。なお塾の概要は次表のとおりです。

塾へのご意見や問い合わせは総合センター
内 松代町教育委員会生涯学習課まで

(☎ 7-2301)

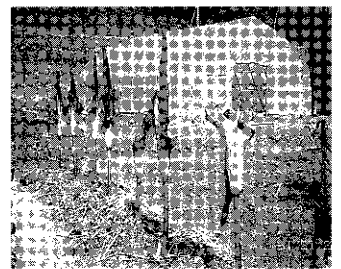
今回はそのねらいについて丸山信男さんに聞いてみました。

「たくさんの人から関心を持ってもらいました。今年は、こうした講座を何か行動に結びつけることができるようになるのを期

「まちづくり松代塾」概要

4	3	2	1	回
住民課 10月中旬	水道室 9月中旬	総務課 8月6日(月) 午後7時30分 ～9時30分	企画振興課 7月4日(水) 午後7時30分 ～9時30分	期日・主旨
①「まちづくり松代塾」の概要 ②「松代ステーション（文化村センター）」について ③意見交換 ④2003年に開催する第2回大地の芸術祭の楽しみと見どころを説明してもらい、今からできることについて考えていきます。 話し合い 考えよう 市町村合併 会場…ふるさと会館 ①「市町村合併について」（県総合政策部市町村合併支援課渡辺主任） ②意見交換 ③市町村合併について分かりやすい説明の後、意見交換。 下水道ってどうなってるの？ 会場…総合体育館、松代浄化センター ①「下水道の必要性としくみ」 ②松代浄化センター（高校裏）見学 ③下水道についての分かりやすい説明の後、浄化センターを見学。 ゴミ問題を考えよう！ 会場…松代町役場、エコリパス（川西町） ①「ゴミ問題で私たちができること」 ②エコリパス（川西町）見学（ペットボトルのリサイクル） ③ゴミ問題についての分かりやすい説明の後、バスでエコリパスを見学予定。				学習内容・会場など

● 松代の自然



コンニャクの花

たものが促音でコンニャクになったようです。早くから食用に各地で栽培されています。しかし、花はめつたに咲かないので、たまに咲くと珍しくニュースとなります。今年はあちこちで咲いたと聞きます。

池之畑の『いたや』市川泰治さんから電話でコンニャクの花が15、16も咲いたから見に来い、というお誘いがありました。市川さんは私が松代尋常小学校の1年生になったとき5、6年生だったと思います。そして、小さくて痩せて軽い私を肩車に乗せて遊んでくれたことのある優しい人でした。

6月1日のよく晴れた午前中に掛けてみたら、なるほど、庭の畑にぞろぞろと異様なものが10個ほど並んでいました。西洋の中世の騎士が甲冑姿で勢揃いした雰囲気です。

コンニャクはサトイモ科の植物で東南アジアの原産で日本には早くから渡来していて「蒟蒻」の漢字から古名でコニャクといってい

悟りの早い旅の僧の方がそのそぶりを深読みして降参してしまうという話です。

これがもとでかみ合わない議論のことを『こんにやく問答』というようになったとのこと。

あなたもこんな問答を交わしている向きはありますか。

(高橋八十八)

家庭でも食中毒に気をつけて

夏は食中毒が多く発生する季節です。そして、中でも腸炎ビブリオによる食中毒が一番多く発生します。

家庭でどんな点に注意したらよいか考えてみましょう。



腸炎ビブリオの周毛の電子顕微鏡写真(20,000倍):幼若培養菌では周毛が見られる

腸炎ビブリオって何だろう?

腸炎ビブリオは海の中に存在し、夏に海水の温度が上昇し、20℃以上になると急激に増殖して魚介類に付着します。

腸炎ビブリオが付着した魚介類が、長い時間室内に放置された不衛生の状態では、菌が食品中に増えてしまいます。そのため、そのまま食べると食中毒になります。また、料理の際に腸炎ビブリオが付着したまな板やふきんを使うと別の食品が汚染さ

れることにより食中毒が発生することがありますので料理に使うまな板などもよく洗うなど注意が必要です。

家庭での予防策はどんなことがあるの?

家庭では次の5つの項目について気を付けて、予防に努めましょう。

食品の購入

- ・肉や魚など生鮮食品は新鮮なものを購入しましょう。

- ・消費期限の表示を確認しましょう。

保存

- ・すぐに冷蔵庫や冷凍庫に入れましょう。
- ・冷蔵庫の温度は10℃以下、冷凍庫はマイナス14℃以下がめやすです。

清潔

- ・手をよく洗いましょう。

加熱処理

- ・食材の中心部が75度、1分以上加熱しましょう。

食事

- ・調理後はすぐに食べましょう。

その他

- ・庖丁、まな板、ふきんはよく洗い、清潔にしておきましょう。
- ・食材が古くなったり、怪しいと感じたら思い切って捨てましょう。

安心して子育て

幼児医療費の助成が

9月からかわります

幼児医療費の助成は、今まで3歳未満児までを対象としていました。9月から対象を広げて就学前児までが対象となりました。

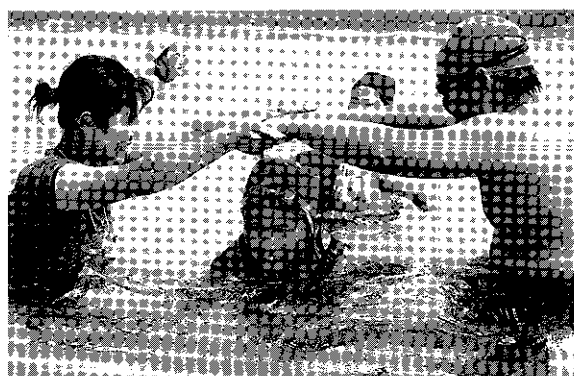
助成の内容は次表のとおり

■制度改正の内容

	現 状	改 正 後
対象年齢	1歳～3歳未満児	1歳～就学前児
助成内容	入院時のみ	1歳～3歳未満児→入院・通院 3歳～就学前児→入院のみ
所得の制限	あり	なし

りです。住民課では、対象となる幼児の保護者宛てに申請書をお送りしますので、8月31日(金)までに提出ください。

詳しいことは住民課まで。



文芸

短歌

梅雨晴れの夕べさやかにひぐ
らしの初の声聞く七月七日
還暦の祓いを受ける境内の静
けさをつきほととぎす啼く

柳 こめ

みどり兒を胸に抱えてその兄
に手をのべ屈む被爆の母像

本山 祖道

ヒマラヤの青いケシ咲く高原
の風は冷たく揺れる花々

笠原 トミ

緑陰の黒く静けし七月の陽は
のぼりつめ頭上に近く

野石 念

しぶみ俳句会

退院の耳になつかし蛙の音

八千代

これよりは広くはならぬ夏
座敷

紅茶

寢室にまで匂ひ来る栗の花

辰風

石庭に池しつらえて夏に入

六花

武家屋敷薄暗くして今年竹

淡水

伽羅路の瓶詰届く母の味

とし子

木洩れ日のかけらを載せて

枯水

滝落ちる

公鳴

草刈機二台三台峽動く

ひろし

蒲生句会

泥鰌捕り土用も近くなり

鐵堂

野良猫も負けじと走る大夕

耕人

訪えば風鈴鳴っているばか

折人

空蟬の動くが如く木の幹に

山路

表見て裏見て句碑の蝸牛

翔山

顔深く笠に沈めて草取り女

耕山

それぞれが齢に似合いの夏

月日

帽子

龍峰

アトリエをつくる話や心太

第20回

ふるさと芸能

◆日時 9月2日(日)
開演：午前11時～
◆会場 松代総合体育館
◆チケット センダヤ電器、ふる
さと館内1F常春
◆問い合わせ 高野歌子
(☎7 2106)
◆主催 上越地区民謡団体
連絡協議会

チャリティーキャンペーン 「愛は地球を救う」街頭募金

募金は、福祉施設への車輛の寄
贈やアジア・アフリカの医療や食
糧の援助を目的に行われます。

◆日時 8月18日(土)・19日(日)
10時～18時
◆会場 ふるさと会館前

はくはく治線 作画コンクール 作品募集中

小中学校のみなさん
配布の要項を見てね
みんなの応募を
まってるヨ!!



編集室

都市に住む人が、車窓から見る田んぼに心を癒されるのも、その
田を支え、地域を守る人がいるからこそ可能なことです。グローバ
ル化のもと、輸入農産物がどんどん入ってきて、日本には農産物の
産地はなくなってしまいそうな気配です。

時代のテンポはここで暮らすわたしたちの生き方や生きがい、そ
うしたものを根こそぎ消してしまいそうな予感すらします。再訪の
地を持たぬまま大人になってしう若者が増え、日本に残るのは都市
での粗雑な生き方をする若者だけなのかもしれません。
それでよいはずはありません。

人口の動き

男	2,128人	(+1人)
女	2,223人	(+1人)
計	4,351人	(+2人)
世帯数	1,481世帯	(+1世帯)
出生	1人	死亡 3人
転入	6人	転出 2人
(13年7月末日現在)		

(7月1日～7月31日)

戸籍窓

元気な良い子に(出生)

若山 優菜(みづな)・淳・加代子(かよこ)

(松代)女の子・善宗塚(ぜんそうづか)住宅

ご冥福を祈ります(死亡)

柳 勇(ゆう)さん 68歳

宮澤 一子(いっし)さん 58歳

(天伏)さんねん

下山(しもやま)くぼた

町の行事予定（8・9月）

8/21(火)	献血 役場前 9:30~16:30 教育長杯ゲートボール大会 総合グラウンド 三種混合予防接種 総合センター 13:30~14:00
22(水)	
23(木)	処暑
24(金)	心配ごと相談 デイサービスS 9:00~(担当:斎藤)
25(土)	
26(日)	七日祭り
27(月)	七日祭り
28(火)	中学校2学期始業式 戦没者慰霊祭 洞泉寺(問:社会福祉協議会)
29(水)	小学校2学期始業式
30(木)	松代高校始業式 松寿大学 総合センター 8:40
31(金)	犬・猫引取 役場前 9:55 引取料 1,630円(印紙) 心配ごと相談 デイサービスS 9:00(担当:石黒)
9/1(土)	
2(日)	
3(月)	
4(火)	
5(水)	アルコール相談 しぶみの家 13:30~
6(木)	
7(金)	心配ごと相談 デイサービスS 9:00~(担当:宮沢)
8(土)	
9(日)	フリーマーケット『愛の風』ふるさと会館 9:00~12:00
10(月)	
11(火)	三種・二種混合予防接種 松代小 13:30~14:00
12(水)	
13(木)	
14(金)	心配ごと相談 デイサービスS 9:00~(担当:柳)
15(土)	敬老の日
16(日)	
17(月)	
18(火)	
19(水)	
20(木)	

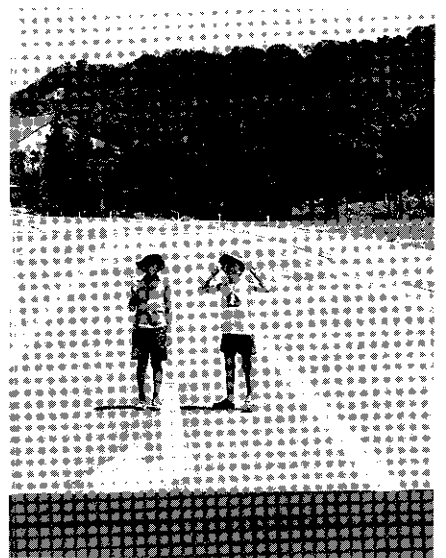
お知らせ

国道253号の愛称を募集中！

国道253号は上越市を起点として三和村、浦川原村、大島村、そして当町から十日町市を結び六日町に至る67kmの国道です。

この国道253号線がますます多くの人々から親しみをもって利用されるよう、道路の愛称を広く募集しています。

優秀作品には沿線の特産品セットが贈られますので、ぜひ、ご応募ください。



応募資格 住所地に関係なくどなたでも応募できます。

応募内容 自然、景観、歴史、風土、人々の暮らしなどがイメージできる親しみやすい愛称を募集します。

応募方法 官製ハガキに愛称1点につき1枚記入のうえ次の必要事項を確認のうえご応募ください。

①愛称名②愛称の由来（外国語を含む場合は必ずどこの国の言葉かと意味を書いてください。）③郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、年齢、連絡先の電話番号

④未発表のものに限ります。⑤応募作品の一切の権利は主催者に帰属します。

⑥応募作品は返却しません。⑦愛称の使用にあたって表現等を変更することがあります。

締 切 平成 13年 9月17日(月)必着

問い合わせ及び応募先

〒948-8501 十日町市千歳町3-3

十日町市商工観光課内 ほくほく線沿線地域振興連絡協議会事務局 国道253号愛称募集係

☎0257-57-3111（内線269）

国民健康保険に加入の皆さんへ

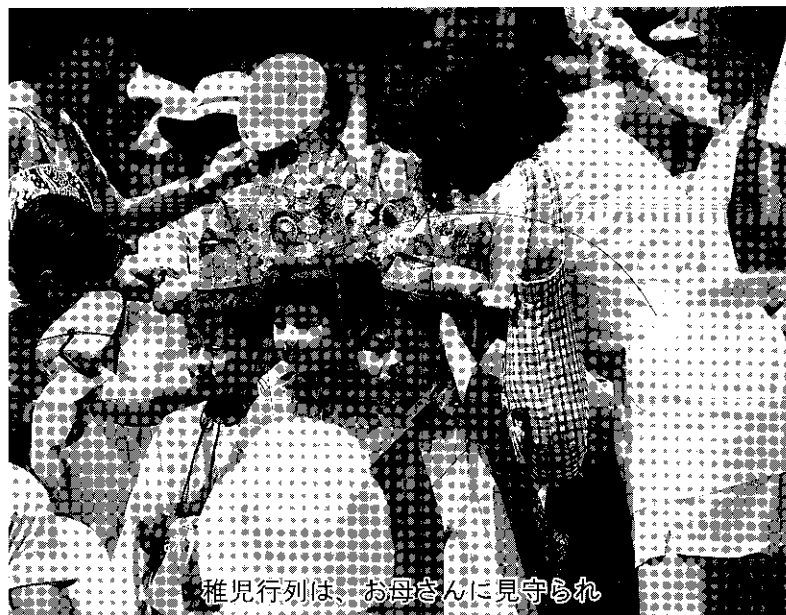
9月1日から国民健康保険の保険証が「はだ色」にかわります。新しい保険証は各区長さんから該当世帯に届けていただきます。また、今までの「そら」色の保険証は8月末で使用できませんのでご注意ください。

詳しいことは住民課まで。

松代観音祭から



こへび隊の皆さんと町民との再会



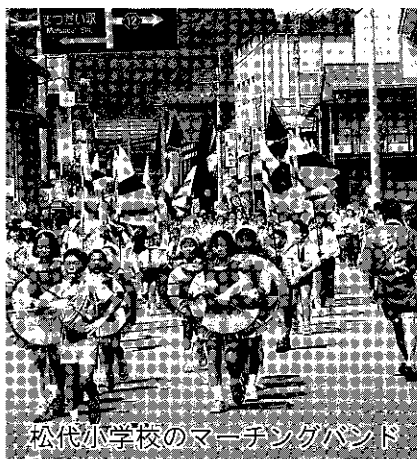
稚児行列は、お母さんに見守られ



上越市から
YOSAKOIソーラン



ハーレーによる交通安全パレード



松代小学校のマーチングバンド



新潟日報にも取り上げられた大般若

おじゃまします

今回は清水の秋山ミヨさんを訪ねました。

「若い頃から土いじりが好きで」と話す秋山さんの家の前は手入れの行き届いた芝が広がっています。「芝の手入れは、お父さんの仕事ですが、わたしも手伝います。草は元気がいいので、こまめに取らないとダメですね」と話す秋山ミヨさんは今年88歳です。

秋山さんの家は清水の生涯学習センターのわきにあります。屋号は「三助」さんです。家の前の菖蒲は、まだ隣の建物が清水小学校だった頃に「この辺は菖蒲が育つのでは」という先生の言葉に、菖蒲を少しずつ移植

この日も、手打ちソバの講習に来ていた子どもたちの声に、「いいですね、子どもたちは」と話していました。いつまでもお元気で地域を見守ってほしいものです。

秋山さんの家は清水の生涯学習センターのわきにあります。屋号は「三助」さんです。家の前の菖蒲は、まだ隣の建物が清水小学校だった頃に「この辺は菖蒲が育つのでは」という先生の言葉に、菖蒲を少しずつ移植

秋山さんの家は清水の生涯学習センターのわきにあります。屋号は「三助」さんです。家の前の菖蒲は、まだ隣の建物が清水小学校だった頃に「この辺は菖蒲が育つのでは」という先生の言葉に、菖蒲を少しずつ移植



菖蒲の移植作業中、手を休めて